



7月18日（木） 二俣瀬松寿会とのふれあい
二俣瀬小学校

二俣瀬地区ふれあいいきいきサロン「松寿会」30名の方と全校児童との「ふれあいの会」が二俣瀬ふれあいセンターで行われました。これは、高齢者の方々との交流を通して郷土を愛する心を育み、相手に応じた話し方や接し方を身につけることを目的としたものです。子どもたちが「1学期の思い出アルバム」として心に残っている活動を紹介した後は、校歌と一緒に歌ったり、「二俣瀬歌留多（かるた）」で遊んだりしました。みんなの笑顔や互いを褒め合う拍手、真剣な表情が会場いっぱいにあふれていました。2学期以降も交流を続けていく予定とのことであり、お互いのつながりが深まることが期待されます。



7月3、10日（水） 朝学プリントの丸付け支援
鵜ノ島小学校

やまぐちっ子学習プリント（算数）を朝学でやっており、水曜日には地域のボランティアの方に来ていただいて、指定学年の丸付けをしてもらっています。問題ができた子どもたちが手を挙げると、ボランティアの方は、答えを確認しながら丸付けをして、「よくできたね。」「ここができるといいね。」などと温かい声をかけてもらっています。その後、他の学年でやった朝学プリントの丸付けもコミスクルームでお願いしています。児童の様子も気になることがあれば言うてもらうことがあり、情報共有や他機関との連携の機会にもなっています。継続的な活動のおかげで、児童との交流だけでなく学力支援、教員の業務支援、さらには情報共有の場となり、「地域とともにある学校づくり」の一助となっています。



7月8日（月） 西岐波中HP（ホームページ）キャンペーン実施中！
西岐波中学校

西岐波中では、学校のHP（ホームページ）を気軽に見ていただけるよう、二次元コードをプリントしたTシャツが作成され、職員の一部有志が着用しています。もし見かけたら、スマホやタブレットでTシャツの背中のコードを読み込み、日々の学校生活の様子をご覧いただきたいと思っています。

職員が着て歩く二次元コードTシャツによるPR活動はとてもユニークな発想です。今後、学校行事等で着用しPRしていくとのこと。話題性もあり、興味関心を引くことでしょう。ナイスアイデアです！



6月17日（月） JRC部が地域の方たちと花生け活動を行いました！
黒石中学校

黒石中では、6月17日（月）の放課後、JRC【ジュニア・レッド・クロス（青少年赤十字）】部のメンバーが、地域の方たちと一緒に花を生ける活動を行いました。生けたお花は、地域に住まわれている方が、学校にきれいな花を飾って、中学生の心に潤いを届けたいという思いで提供していただいたものです。

JRCの部員と地域の方とで生けたお花は、校内のいろいろな場所に飾られ、生徒たちだけでなく、学校を訪れた地域の方々の心を和ませてくれています。



6月18日（火） 上宇部中ヤング自治会が地域の清掃をしてくれました！
上宇部中学校

6月とはいえ真夏のような暑さの中、清水川公園・ヴィクトリア公園・琴芝ふれあいセンターの清掃にボランティアとして生徒43名が参加してくれたおかげで、どこも見違えるほど美しくなりました。
生徒の皆さんの力は、コミュニティの様々な行事を開催するにあたり、何物にも代えられない大切な存在となっています。
今後も、地域の人たちとのコミュニケーションや人と人のふれあいを通して、お互いの心に残るような素晴らしい活動につなげていってほしいです。（地区だより「琴芝だより」7月号から）



6月1日（土） ポップなトイレに生まれ変わりました！
東岐波中学校

この度5年越しの構想を経て東岐波体育広場のトイレ壁面に、東岐波中学校美術部の生徒さんの描いた絵画9点のパネルが取り付けられました。6月1日（土）、地域に披露するセレモニーが開催され、中学生25人と関係者及び地元住民約50人が波雁ヶ浜に集まりました。東岐波地区の魅力を紹介するパネルを見ながら生徒さんの説明を聞き、感動ひとしおでした。美術部の生徒さんをはじめ、学校関係者、コミュニティ推進協議会、その他多くの方々のご尽力で、東岐波地区にアートな空間が誕生しました。今後もこの取組が広まるといいですね。（地区だより「ひがしきわ」7月号から）



6月17日（月） 地域の方とグラウンドゴルフ～4年生のお昼休み～
見初小学校

月曜日の昼休みの「わくわく楽習」では、室内の囲碁・将棋に加え、昨年度から外では「グラウンドゴルフ」を地域の方々から教えていただいています。今年度初めての開催となったこの日は、4年生がグラウンドゴルフを楽しみました。クラブの持ち方から教えていただき、やっているうちに、だんだんとねらったところへボールが届くようになりました。中には、「今度は1発で入れます！」と宣言して、打ち始める児童もいました。
毎回参加する学年を変えながら、年間を通してグラウンドゴルフを楽しむ予定です。



6月12日（水） 子育てサークルに3年生が参加（家庭科）
神原中学校

市の健康増進課、神原・見初母子保健推進協議会主催の子育てサークルが、体育館で行われました。神原中学校では、長年にわたって毎年取り組んでいる活動です。3校時には、家庭科の授業の一環として、3年生が参加しました。乳幼児をだっこしたり、おもちゃで一緒に遊んだりして、ほのぼのとした楽しい時間を過ごしました。
生徒たちは、「幼児と一緒に遊ぶことで、幼児の頃の心がもどり、とても楽しむことができた。小さい子たちが遊んでいる姿を見ていると、とても心がほっこりした。」や「ボールや新聞紙などで遊んでとてもかわいかった。幼児によって好きな遊びが違うので大変だったけど、最終的にはなじめてよかった。」などの感想をもちました。



6月7日（金） ヘチマプロジェクト～ときわ動物園との連携
常盤小学校

昨年度は、地域学校協働活動推進員の方に学校とときわ動物園をつないでもらい、5・6年生がキャリア教育として、園長さんから仕事の話を聞きました。えさやりの話の中で、ヘチマ不足という課題があることを教わりました。そこで今年度は、ヘチマを学校や家庭、地域で育てて動物のえさとして活用する「ヘチマプロジェクト」を行うことにしました。6月7日に動物園の飼育員さん3名が来校して、プロジェクトについての説明をされました。2学期には、プール周りに植えた数百本の学校のヘチマと家庭や地域で育てたヘチマを4年生がときわ動物園に持参し、えさやりを体験する予定です。



5月28日（火） 生徒会と地域の方が「地域学校協働活動会議」を実施
楠中学校

令和6年度に地域と学校が、どのような協働活動をしていくのかについて、大筋を見通す会議が行われました。生徒会4名と、地域代表4名（船木地区コミュニティ推進協議会会長、北部地域支援員、地域学校協働活動推進員、船木ふれあいセンター館長）、校長・教頭・生徒会担当教諭が集まりました。

まずは、船木地区コミュニティ推進協議会会長かつ社会教育推進委員会会長さんから、資料を使って船木地区の地域づくり計画や小・中学校とのこれまでの協働活動の実践報告がありました。生徒たちは、話をしっかり聞き、資料も真剣に見ていました。地域側から、防災マップの勉強会や認知症講座、地区運動会、ボランティア活動などの協力要請がありました。また、単なる手伝いではなく、生徒が主体的に関わるような活動がよいという意見も出されました。

学校の教職員や地域の大人たちとともに、これからどのように全校生徒が関わり、どんな協働活動が実践されていくのか、とても楽しみです。



5月26日（日） 親子新体力テスト&地域出前健康チェック 万倉小学校

毎年恒例になりました「親子新体力テスト」を、日曜参観授業の後に実施しました。体育館内で長座体前屈や握力、立ち幅跳び、上体起こし、反復横跳びを行い、保護者の皆さんも、計測やアドバイス、活動のサポート等を協力してくださいました。また、グラウンドで50m走、ソフトボール投げを実施し、最後に 中学生やお父さんたちもチャレンジをしてくださいました。児童たちは、中学生やお父さんが遠くにソフトボールを投げるたびに歓声をあげたり、全力で50mを走る姿に拍手を送ったりしていました。

同時に、体育館2階では万倉地区くらし部会と市健康福祉部（北部担当）の皆さんによる「出前健康チェック」が実施され、保護者の方を対象に、血圧測定・骨密度測定・健康相談が行われました。

親子で楽しく参加できる健康イベントとして、大変充実したひとときを過ごすことができました。



5月10日（金）地域の人にインタビューしたよ！ 神原小学校

地域で様々なお世話をしてくださっている方々をお招きし、6年生がインタビューをしました。これは国語科の「聞いて、考えを深めよう」という学習の一環で行ったものです。子どもたちは、仕事の内容や仕事への思いや願いなどについて次々にインタビューをし、メモを取っていました。今後は、今日のインタビューで聞き取ったことを整理し、友達同士で話し合った内容を皆で共有し、一人ひとりの考えをさらに深めていく予定です。ご協力いただいた地域の皆様、大変ありがとうございました。



**4月17日（水） 学校運営協議会委員の皆さんを全児童に紹介！
船木小学校**

第1回学校運営協議会があり、委員の皆さんやオブザーバーの方々が、最初の打ち合わせの後、授業を参観しました。子どもたちは元気よく発表し、落ち着いて学習していました。集団下校の時に、全校児童と対面して、委員の皆さんとオブザーバーの方々が紹介されました。子どもたちから、「よろしくお願いします。」とあいさつの声が自然に出ていました。その後、委員の皆さんと教職員とが、知・徳・体の3グループに分かれ、熟議を行いました。子どもたちの健やかな成長を願って、どんな活動をしていくか具体的なアイデアがたくさん出ていました。